

武藤亮飛先生講演会

祈りの力について考える

講師のことば

「祈り」は広く世界中で見られる宗教実践であり、「無宗教」を自任する人でさえ、苦しい時に思わず行ってしまうほど身近なものです。しかし、深く考えてみると、「祈り」は多様で漠然としていて、少なくない方が「難しい」ものと言います。

そこで本講演では、古今東西の宗教や玉光神社の「祈り」の実践と理論を踏まえながら、あらためて「祈りの力」について考えてみます。祈りとは何か、祈りは何をもたらすのか、祈りはどのように作用するのか、どのように祈るべきかなどについて、参加者の皆様の意見も聞きながら一緒に考えたいと思います。この講演を通して、皆様の体験や信仰が深まり、「一人ひとりが神と出会うこと」に少しでも寄与できればと思っています。

講師について

講師：武藤亮飛 宗教心理学研究所所長
専門：宗教学（特に宗教間対話論）
主な論文：「宗教間対話研究の可能性」（樋尾直樹・
本山一博編『宗教間対話のフロンティア—壁・災禍・平
和』国書刊行会）

略歷

1984年京都生まれ
2007年同志社大学神学部卒
2017年筑波大学大学院修了（博士（文学））
2022年宗教心理学研究所入職
2025年宗教心理学研究所所長（本山博所長、本山一博所長に継いで3代目になります）

主催：IARP大阪支部・玉光神社関西組の会

日 時 2025年3月20日（金・祝）
開場 13:00
講演 13:30～16:40

場所 豊一市民センター 1階会議室
(吹田市垂水町1丁目53番7号)

地下鉄御堂筋線・江坂駅下車（新大阪駅から2駅目）、新御堂筋を北へ600m（8分）ガソリンスタンド・エネオスの北角を右折して最初の角。



会費 3000円

参加の申し込み

3月10日までに丸山まで申し込みください
TEL&FAX : 072-948-0340
E-mail:km0224@nifty.com